

1 広報戦の拙劣さ

後期高齢者医療保険制度をマスコミも野党も連日批判していますが、元々現行の老人保険制度ではだめだという野党提案の国会決議に基づいて2年も前に法改正された制度です。その時、どのマスコミも取り上げず、名称が怪しからんと毒づいた評論家もいません。私の介護保険料も年金から天引ですが、これをムゴイと言った人もいません。何十年にもわたる無責任な年金記録や着服問題（中国なら銃殺です）と取り組まれた長妻昭議員の労は多としますが、付和雷同するだけの無冠の帝王？につくづく腹が立ちます。

2 GWの帰省

大阪への通勤圏なのにわが郷里は「急患で運ばれたら病院たらい回しとなる町」、いや丹波市です。若い母親たちが「コンビニ感覚で病院へ行くのはやめよう」と啓蒙運動を始め、その意気を感じて小児科医が増えたという美談の町でもあります。だが「急患だとたらい回し」の現状は変わらないので、屋根修理に登っても冒険はできません。「丹波の森公苑」では日本で絶滅しそうな国蝶オオムラサキの孵化成功に喜びの声高らかですが、「私は蝶になりたい」という病人が現れるかもしれません。



3 ワイキキより海水が透明だった真珠湾

私の旧友でハワイ日米協会の副会長を務めていた退役米空軍大佐がこのたび会長になりました。国際交流協会と性格は違いますが、青少年交流や国際理解の推進という共通の事業もあります。これを機会に今まで何時も飛び越してきたハワイ諸島を初めて訪れました。有名なワイキキ海岸は茶色い砂で一寸先も見えませんが、真珠湾では数多い艦船の停泊にもかかわらず10m以上の透明度。環境保全はみごとでした。会長さんのエスコートにより民間人がウロウロできないヒッカム飛行場やフォード島の史跡をじっくり見せて頂きました。



真珠湾の狭い入り口



戦死者の多かった「アリゾナ」は鎮魂の碑となりましたが、「ユタ」へは誰も参りに来ません。私は黙祷を捧げてきました。



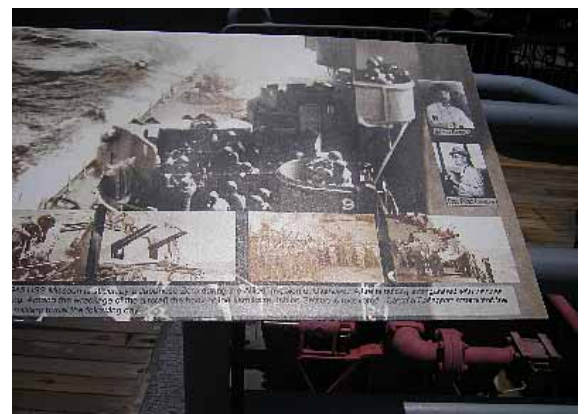
「ミズーリ」の乗艦者は16インチ主砲を見詰めています。私が見たかったのはこの腔内清掃道具（ブラシ）でした



日立製作所のPRに使われた樹です



太平洋空軍司令部は「備えよ常に」の教訓として壁の弾痕を残したままです。



「ミズーリ」の後甲板には特攻機突入の写真だけでなくパイロット石野節雄2曹の写真や葬儀の写真も展示されていました。



ハワイ島のキラウエア火山で雄大な阿蘇を思い出しました